

10/26(日)秋のまるごと市にお越し下さい

●野菜・花・手作り
品・リサイクル品・
炊き込みご飯等



2024年10月

まるごと館のこと

まるごと館オープンからあつという間の16年間、関わって下さった方々と共に多くの山や谷を乗り越えてきました。

私がここまでやって来られたのは、まるごと館での人との関わりがあったからです。特にコロナ禍、家に一人でいたらどうなっていたでしょうか。きっと家で滅入ってしまっていたでしょう。

野菜生産者、講習会の講師と参加者、野菜を買いに来られる方々がおられたから、こんなに長くまるごと館を続けられたのだと実感しています。共に歩んで下さる方々に感謝しています。

28回目のまるごと市です

あと数店フリーマーケット募集中です。

八幡まるごと館だより

2025年10月8日/191号

<発行>八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20

(TEL&FAX) 075-983-3664(9時~17時)

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。

ご希望の方はご連絡下さい。もしお家に不要品をお持ちでしたらまるごと館にお持ちいただけたらと思います。助かります。

毎回出店されておられる方々も顔なじみになって、来られる方々との会話が弾みます。短い時間ですが、楽しんでいただけたら嬉しく思います。

売上げの一部を

まるごと市を行う目的の一つだった館の活動に必要な備品等が、2013年秋には揃いました。当時、東日本大震災の原発地で暮らす子どもたちが春・夏休みに福島を離れ、全国で保養する取り組みが始まりました。思いっきり外の空気を吸ったり、プールで泳いだりできます。食べ物だって気にせず食べられます。

離れた所に住んでいたなら中々わかりにくいですが、子どもたちを放射線被爆から守りたいと親なら思います。その時の関

西の2つの活

が第一歩です。人間活動がおこした温暖化ですから。まると館たより9月号に書きました。すると10月3日に京都新聞に「ポート行政管理局長はX(旧ソイスター)で、東部ニューヨーク州など民主党の地盤16州での気候変動対策事業に対する80億ドル(約1兆2億円)の予算を取り消すことをあきらかにしたと載っていました」▼トランプ大統領は温暖化対策については「史上最大の詐欺」と言っています。アメリカは世界2位の温室効果ガス排出国であるのに、です▼2015年のパリ協定で世界各国が産業革命からの気温上昇を1.5℃までに抑えるという目標を持っています。アメリカはこの協定から離脱しました▼今年の夏の状態を見ていると今までになかった状態が出現しています。夏はずっと暑いし、秋と春は短いし、冬は寒い。これは偏西風蛇行が大きな力を持っているようです。世界では各地で洪水、山林火災、極度の暑さが起こっています▼今は反目や分断ではなく、皆で気候変動に対して取り組まないと孫や将来の子どもたちが苦しみます▼電気を使うことを我慢するということではなく、気候の変動化にまず関心を持つことが第一歩です。人間活動がおこした温暖化ですから。

気候変動 ①

動に対してまるごと市から売上げの一部を少額ですが、寄付することにしました。

震災を忘れない、まだずっと家に帰られずにおられる方々の存在を忘れないために。原発爆発時、現地で被爆、ちょっと離れた所でも被爆して甲状腺ガンになった子どもがいま

す。甲状腺ガンは一般に小児100万人に一人か二人といわれます。が、福島ではそうではなかったんです。現在、震災当時から14年経ちました。甲状腺ガンの手術や治療を続けながら仕事をしている彼や彼女たちのことを新聞では報道しません。これからも書いていこうと思っています。

絵手紙講習会



9月にこんなことをしました>



10日 講師の森本玲子さんはご体調がどうも回復されないで今まで住んでおられた住居を引っ越されるということです。2013年6月+から12年以上お世話になってきました。途中コロナ禍で参加者が数人という日が何ヶ月も続きましたが、毎回花や魚を用意して下さい、アドバイスもよくして下さいました。ひとりひとりの特徴をよく把握されて認めて下さいました。まるごと館壁面の絵手紙から



よく分かります。一時は手話も教えていただきました。たくさんの思い出が浮かんで来ます。良くなられたらお越しのいたきたいです。

理科の実験



19日 この日木下章司さんは「あったかいカイロ、冷たいカイロ」というテーマで各自カイロを作られるよう準備して下さい、その仕組みを説明して下さいました。あったかいカイロには紙コップに活性炭、食塩水を入よく混ぜそれに鉄

んで温かくなります。鉄が酸素を吸うからです。次は右のような実験キットを用意して下さい冷え冷えカイロを作りました。中には尿素のパウダーが入っていました。尿素には色々な用途



粉を加えお茶パックに入れます。それを袋ごとチャック付きポリ袋に入れて揉んだら直ぐに温かくなりました。鉄が酸素と反応して熱をだします。鉄はさびてきます。温かさがなくなった時、袋のチャックを開けたらまた酸素を取り込

があります。保湿クリーム、肥料など。そして水と出会うと熱を取り冷たくなるんです。最後に握るだけで急冷するヒヤロンをいただきました。木下さんいわば工夫して下さい、カイロの仕組みが分かりやすきり。木下さん、宮地さんありがとうございました。



パソコン教室



22日 楽しい話で単にパソコン教室です。写真つき月毎のカレンダーを作っておられます。それぞれの月の花や植物を上に、下に表を挿入、枠なしのテキストボックスで言葉も。パソコンを触っている時は覚えていますが、やめたら機能を忘れてしまいますね。パソコンをお持ちの方はどうぞお越し下さい。

オケけひまわり



22日 11月17日の演奏会のための練習が続いています。この日の参加者は17人でし



八幡の歴史

26日 出口修さんは八幡の江戸時代の年貢の話をして下さいました。

この時代、凶作のために年貢を納められなくて生じた出来事を2つ紹介され、その内の一つ上津屋村(幕府領1千石)の場合を。文政10年(1827年)1石(150kg)につき9kgの年貢増を実施されました。でも、11年から13年は不作、それに加えて13年7月には大雨。12月1日浜と東の7人が対役人に不作のために減免要求。役人は同意せず、5日には里方も加わりました。でも役人は里で人形浄瑠璃を



浜でおかげ踊りを村内で済ませるべきなのに他村にまで行ったとして、減免を拒否しました。派手なことはするなというお達しがあったんですね。でも19日夜3ヶ村で再度減免を申し、役人は何回もの村人からの要請に、このままではおさまらないと20日には庄屋4人に相談し色々なやり取りの結果田畑一筆につき150文減免を。この時期、飢饉が多かったです。

八幡まるごと館 10月・11月の予定 休館 10月18日(土)

<p><映画上映会>「お終活」2021年 113分 学校は別の日に。 10月1日(水)13時～ 参加費 100円 出演者 橋詰功、高畑淳子・・・</p>
<p><パソコン教室> 10月6日(月)10時～12時 パソコンを持って来て下さい。費用 200円(コーヒーつき) 毎週月曜日 10時～12時です。</p>
<p>オケけひまわり> 楽しめる時に。 参加費 100円 10月6日(月)13時30分～ 毎週月曜日、祝日はお休みです</p>
<p>絵手紙講習会> 描く材料があれば持って来て下さい。 10月8日(水)午後1時30分～ 200円(コーヒー付き)</p>
<p><歴史を学ぶ 新八幡の歴史 N072> 10月23日(木)13時30分～ 講師出口修さん 参加費 100円 月1回で</p>
<p><秋のまるごと市> 野菜等、他にも色々あります。楽しめる時間が共有できる半日です。 10月26日(日)9時～11時30分 まるごと館と駐車場を使って行きます。フリーマーケット8店を募集します。ご希望の方はまるごと館までご連絡下さい。</p>
<p><映画上映会>「母と暮らせほ」2015年山田洋次監督 11月5日(水)13時～ 100円 吉永小百合</p>
<p><楽しい理科の実験 N064 折り紙で作るクリスマスツリー 持ち物 筆記用具、定規、スティックのり、ハサミ 11月28日(金)13時30分～ 講師 木下章司さん 参加費 300円(コーヒーつき)</p>

あんなことこんなこと

* * ごと市にどうぞお越し下さい。だんだん高齢化して余り無理はできませんが、出来る範囲で開催致します。今でも衣服等をまるごと館に持ってきて下さる方がおられ、嬉しいです。ありがとうございます。

* 本当に暑い夏でした。梅雨と言われる6月くらいより始まって、7月下旬は40℃近いほどに。そして9月の彼岸頃にやっと気温が下がり過ごしやすくなりました。

辛い話ですが、もう並大抵のことでは以前のようなしっかり四季が感じられる気候には戻らないと脅してではなく言われています。現に海に沈む島は引っ越しを始めています。報道されることが少ないです。私が若い頃石油は限りあるものだからいつまで持つのかと話題になっていました。気候変動対策はシステム自体の変換ですから、フィルムからデジカメに変わったようには簡単にはいきません。関心を持って行きたいです。(うえたに じゅんこ)